

執筆者紹介 (掲載順)

長谷川隆一 (早稲田大学文学学術院助手)
田村有見恵 (群馬県公立学校臨時的任用教員)
修 欣妍 (東京大学大学院)
山路 裕 (二松学舎大学大学院)
胡 華喩 (東京大学大学院)
仙石 知子 (明海大学外国語学部講師)
武田 祐樹 (東京大学大学院人文社会学系研究科附属次世代人文学開発センター 特任研究員)

彙報

日本儒教学会 二〇二〇年度理事会・評議員会
開催日 二〇二〇年八月一八日(火)
会場 オンライン (Zoom)
日本儒教学会 二〇二〇年度大会 (第五回大会)
開催日 二〇二〇年八月二二日(土)
会場 オンライン (Zoom)
研究発表 (午前の部)

水野 博太 (東京大学特任助教) 「井上哲次郎における「日本哲学」
国際発信の試み——国際東洋学者会議における発表論文
を中心に」

司会 町 泉寿郎 (二松学舎大学)
藤居 岳人 (阿南工業高等専門学校) 「中井履軒撰『中庸逢原』にお
ける「中和」について」
司会 清水 則夫 (明治大学)
楊 世帆 (東北大学大学院) 「徂徠学派における認識論の変容につ
いて——古文辞学から時、理、勢、人情へ」

司会 高山 大毅 (東京大学)
胡 華喩 (東京大学大学院) 「明代春秋学における「改元」説——
熊過の「元年」注釈を中心として」

司会 渡邊 義浩 (早稲田大学)
総会

研究発表 (午後の部)

修 欣妍 (東京大学大学院) 「二程の歴史観」

司会 垣内 景子 (早稲田大学)

田村有見恵 (群馬県公立学校臨時的任用教員) 「王安石の「性命之理」
の思想——「窮理尽性以至於命」を中心に」

司会 小島 毅 (東京大学)

講演

講演① 渡辺 浩 (東京大学名誉教授、法政大学名誉教授)

題目① 「聖人」は幸福か——儒教における善と幸福」

講演② 葛 兆光 (復旦大学教授)

題目② 「儒学的制度化、常識化和風俗化——从历史看儒家」

講演者対談

司会 小島 毅 (東京大学)

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響で、異例尽くしの今年度であった。例
年五月に開かれていた大会は八月にオンラインでの開催となり、それに伴
い、学会報の締切も後ろ倒しになった。このような状況下にもかかわらず、
投稿数は多く、資料調査などが難しい中でも研究が孜孜として続けられて
いることに、編集者はとても励まされた。対面で会うことが難しく、物理
的距離が広がっていても、学問の連帯は失われることはない。本号がその
実例の一つとして会員諸氏に読まれることを願っている。

(高山 記)

日本儒教学会報 第五号

二〇二一年二月二十五日 発行

編集・発行 日本儒教学会

会長 小島 毅

〒一六二―八六四四

東京都新宿区戸山一丁目二四番一号

早稲田大学文学学術院 東洋哲学研究室気付

E-mail ribenrujiao@yahoo.co.jp

印刷 サミット印刷株式会社

〒一〇五―〇〇一一

東京都港区芝大門二丁目一〇番一八号